

光センシンググループの 開発ターゲット

技術の応用例

- 生活安全や先進的農業に向けたウイルスや細菌、有害物質などに対するセンサシステム
- 工業・農業生産プロセスの管理用センサシステム、新規インフラ点検技術
- 生体組織内の機能や形態の低侵襲、無侵襲センシング技術

開発のねらい

独自の光学的手法をベースとした微量微小物質検出技術、高感度分光技術、イメージセンシング技術、光波特性の変調・制御技術をコア技術とし、これらの技術を微細加工技術や各種高度計測手法によってサポートすることにより、健康な暮らしを誰もが享受できる社会、安全安心な住環境、より高い国際競争力を持つ工業・農業生産技術、の実現に資するセンシングシステムの開発を行います。また、新たなセンシングシステム構築に必要な高機能な光学素子、光学材料の開発を行います。

コア技術と出口イメージ

